



あぶ小だより

須賀川市立阿武隈小学校
第30号
令和2年5月19日
☎ 76-5135

学校に子どもの声が響き渡りました。本校に子どもたちが登校してきて、まさに本来の学校となりました。子どもが主役であることをいまさらの如く感じます。8:20より校長から放送で短時間講話をしました。内容は、コロナウイルス感染症に関するこれからの生活についてです。「3つの感染症」という内容を話しました。

三つの感染症

- 第1の感染症… 「病気」。 その結果
 - ① 未知なウイルスでわからないことが多いため不安が生まれる
- 第2の感染症… 「不安」。 その結果
 - ② 人間の生き延びようとする本能によりウイルス感染に関わる人を遠ざける
- 第3の感染症… 「差別」。 その結果
 - ③ 差別を受けるのが怖くて熱や咳があっても受診をためらい、結果として病気の拡散を招く

これから、少しずつコロナについて正しく勉強していきましょう。元気に生活していきましょう。

この「感染症」の怖さは、病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別がさらなる病気の拡散につながることで、「過ぎたるは及ばざるがごとし」で、不安が増長されないように、差別や偏見が起きないようにする事が大切です。コロナとの闘いは、ここにこそあるのかもしれない。

授業は、各学年の計画でスタートしました。1年生は、自分の名前を書いていた。これから学習していくことによって、文字の書き方がわかり今以上にしっかりと字を書くことができることでしょう。3年生は、身体計測・視力検査をしていました。順次各学年で行われます。



← プリントに名前を書く1年生。

→視力検査をする3年生「AAだったよ」「わたしCCだった」



ご理解・ご協力を

◎2年1組鈴木修一先生と4年2組石澤瑞希先生は初任者です。本県教員に採用されて赴任されました。

今年1年間は、初任者研修を校内、外において行います。校内研修では毎週火曜日に研修コーディネーター(須一小森藤教諭)による研修が計画され、授業は、学年や職員室で執務している教務、教頭が補欠体制を整え行います。ご理解願います。

◎都合により登校を乗用車で行う場合、路上駐車をせず、校庭に入ってきて降してください。ご理解・ご協力をお願いいたします。